

問1 温度計の目もりを正しく読むとき、目の高さはどこに合わせますか。

1. 温度計の一番上      2. 温度計の一番下      3. えきの先      4. えきがたまっている丸い部分

問2 太陽が動くと、それにともなって地面にできたかげも動く現象を何といいますか。

1. かげの形      2. かげの動き      3. かげの長さ      4. かげの濃さ

問3 日光が当たっているところのことで、地面が明るく、あたたかくて、かわいている場所を何といいますか。

1. 日食      2. 日なた      3. 日かげ      4. 夕やけ

問4 北に顔を向けて立ったとき、あなたの右がわにあたる方向はどれですか。

1. 北      2. 西      3. 南      4. 東

問5 地面にできたかげが、時間がたつと動くのはなぜですか。

1. 太陽が動くから      2. 風がふくから      3. 地面が動くから      4. 雲が動くから

問6 太陽を直接見ると目をいためてしまうため、しゃ光板を使うのはどのようなときですか。

1. 方角を調べるとき      2. 太陽の動きや形を観察するとき      3. かげの長さを調べるとき      4. 日なたと日かげの温度を比べるとき

問7 目をいためないように、太陽を安全に見るときに使う道具はどれですか。

1. 温度計      2. 虫めがね      3. 方位磁針      4. しゃ光板

問8 日光をさえぎるものがあるとき、太陽と反対側にできる暗い部分のことを何といいますか。

1. かげ      2. かげ      3. あかり      4. ひなた

問9 理科の学習で、あたたかさを表す「温度」を書き表すときに使う、「℃」という記号はなんと読みますか。

1. センチメートル      2. びょう      3. ど      4. グラム

問10 えきの先（えきだめ）にふれているものの温度をはかるために使う道具の名前は何ですか。

1. しゃ光ばん      2. 方位じしん      3. 虫めがね      4. 温度計

問11 かげができるのは、どのようなことがおこったときですか。

1. まわりの温度が急に下がったとき      2. 日光をさえぎるものがあるとき      3. 太陽の光がすべて消えてしまったとき      4. 日光がさえぎられずに通りぬけるとき

問12 温度計を使って空気のあたたかさをはかったとき、温度の表し方として正しいものはどれですか。

1. 20 cm      2. 20℃      3. 20秒      4. 20 g

問13 温度計の目もりを読むとき、温度計に対して目の向きはどのようにしますか。

1. ななめ下から見上げる      2. ななめ上から見おろす      3. 直角（真横）にする      4. うしろからすかして見る

問14 温度計を使ってものの温度を正しくはかるとき、ものの温度が伝わるのは温度計のどの部分ですか。

1. えきの先（えきだめ）      2. ひもをつけるあな      3. ガラスのつつ      4. めもりの数字

問15 北に顔を向けたとき、右がわが東、左がわが西になるような、方向をあらわす言葉を何といいますか。

1. ほうい      2. かげ      3. じかん      4. おんど

問16 日なたの地面のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 明るい、つめたくて、しめっている。      2. 暗くて、つめたくて、しめっている。      3. 明るくて、あたたかくて、かわいている。      4. 暗いが、あたたかくて、かわいている。